

公益社団法人日本新体操連盟

令和2年度第2回総会議事録

1. 会議名： 令和2年度第2回総会
2. 日時： 令和3年3月15日（月）14時00分～15時00分
3. 場所： オンライン
4. 構成員現在数： 21名
5. 出席社員数： 13名
以下出席社員
松坂 佳子(ヴェニエラ RG)
高橋 美意子(CANDY. M. RG)
高橋 匡子(京都たかはし新体操クラブ)
下野 里香(SATTE 新体操クラブ)
北川 礼子(Stella R☆G)
堤 祐子(Twinkle Star RG)
安達 美佐(西福岡新体操クラブ)
比企野 智子(NOVA 新体操クラブ)
菊本 幸(ヒューマンRG)
宮下 知子(フェアリーR. G. クラブ)
飯島 千果(ポップエンジェルRG)
本江 睦(マリン)
本田 美香(Rin RG)
6. 欠席社員数： 8名
中村 恵(Amelia)
岡本 さおり(アンジュ)
菊池 佳奈子(北上新体操クラブ)
河野 美香(NPOクレスト)
長野 美智代(ANGEL R.G CLUB)
滝澤 廣美(シェリーR. G)
三浦 有紀子(PLANET)
安井 初子(RATU RG)
7. 出席役員： 石崎 朔子(副会長)熊谷 正儀(副会長)関田史保子(副会長)
池田真喜子(専務理事)山崎 浩子(常務理事)渡辺 守成(常務理事)
秋山エリカ(理事)崇島 慎一(理事)谷口 裕代(理事)
橋本 千波(理事)村田 愛子(理事)守永 直人(理事)
小島浩二郎(監事)
以上 13名
8. 欠席役員： 二木 英徳(会長)谷原 誠(理事)宮嶋 泰子(理事)
以上 3名
9. 議案：
決議事項
第1号議案 令和3年度事業計画について(定款第4、35条、第4章関連事項)
第2号議案 令和3年度収支予算について(定款第4、35条、第4章関連事項)
第3号議案 その他
10. 議事の経過及び結果
(1) 議長による開会宣言
二木会長が欠席となったため、石崎朔子副会長が議長を務めることを議場に諮り、全会一致で承認された。

(2) 定足数の確認

定款第 17 条により総会出席者数 13 名であることが藤原英則理事より告げられ、議決定足数を満たしている事が報告された。

(3) 議事録署名人の選出

定款第 18 条により、議長は議事録署名人を小島浩二郎監事、熊谷副会長と崇島慎一理事にする事を議場に諮り承認された。

(4) 議決事項

第 1 号議案 令和 3 年度・事業計画について (定款第 4, 35 条関連事項)

議長は説明者として守永理事を指名し、守永理事は下記内容の説明を行った。

1. 令和 3 年度年間事業計画について

今年は 7・8 月にオリンピック、10 月に世界選手権が北九州で開催される。世界新体操クラブ選手権は休止し、世界選手権を世界新体操クラブ選手権とみなして活動を行う。

国内大会はオリンピックの関係で、日程がいつもと違う。クラブ選手権は 6 月、団体選手権を 8 月、チャイルド選手権を 3 月に開催予定。

2. 第 29 回全日本新体操クラブ選手権について

「第 29 回クラブ選手権」を 6 月 17 日から 6 月 20 日にかけて高崎アリーナにて開催する。

通常開催を現在予定しているが、新型コロナウイルスの影響により通常開催が出来ない場合、提出いただいた動画をもとにオフライン大会を開催する。オフライン大会の場合は 2 部リーグを動画、1 部リーグを高崎アリーナにて開催する。

3. 第 21 回全日本新体操クラブ団体選手権について

「第 21 回団体選手権」を 8 月 12 日から 8 月 15 日に高崎アリーナにて開催する。

クラブ団体選手権もクラブ選手権同様通常開催が出来ない場合動画にて、予選会を開催。決勝を体育館にて開催する。シニアは予選ボール 5 を動画、決勝フープ&クラブを体育館にて行い、ジュニアの部は割り当て種目ボールを動画、決勝でもボールを体育館にて行う。

提案がある。本連盟は新体操クラブ所属選手の全日本進出資格がなかった時代に、その道を作るために設立された。新体操クラブが発展してきた現在一部の選手は、インターハイに出場し、合わせてクラブ団体選手権にも出場し、両大会から全日本への出場権獲得チャンスが 2 回あることとなる。クラブのチャンスを狭めないためにもインターハイエントリー選手はクラブ団体選手権にエントリーできないとしたいと思うが意見を伺いたい。

本田代議員 高校生など出場機会が減る選手が出る。もう少し移行期間を経てもいいのではないか。

池田専務理事 以前より登録規定にて、選手は主たる練習拠点がクラブであるという規定がある。ただし事務局では選手一人ひとりの確認が出来なくてあいまいになっていた。参加クラブから何度かこの問題に対する意見をいただけており、そのための改正である。参加いただいている代議員の多数決をとりたい。

<多数決/提案に対する賛成者多数>

4. 第 24 回全日本新体操チャイルド選手権・第 21 回全日本新体操キッズコンテストについて

「第 24 回チャイルド選手権」「第 21 回キッズコンテスト」を 2022 年 3 月 3 日から 6 日にかけて東京体育館にて開催する。

チャイルド選手権も、クラブ選手権、クラブ団体選手権と同様、通常開催できない場合は動画大会を開催する。現在の新体操界はシニア種目にロープが無いことから、今大会でもロープをなくす。5・6 年生はフープとリボンのローテーション。3・4 年生はボールとクラブのローテーションとする。また、今まで決勝進出者を 35 名としていたが、予選下位の選手が上位に行くことがほばないため、進出者数を 20 名としたい。

5. セミナーについて

通常開催が出来た場合審判セミナーを大会と合わせて開催する。また、今後の新しい大会方式もあり、オンライン開催が必要になってくる。チャイルド選手権で実施したが、上手にオンラインで配信できる人、できない人の差が大きかった。できない人に十分な説明ができないためセミナーを開催して、使い方を学んでもらいたい。

質問・意見

- 比企野代議員 クラブ団体選手権で、インターハイ出場選手は決勝には進出できないが、予選には出場できるなどとしてはどうか。
- 池田専務理事 事務方で把握が難しい。そもそも登録では高校生部活をメインにしている選手はインターハイで出場してほしい。

以上の後、第1号議案「令和3年度事業計画」については原案のとおり全会一致で可決承認された。

第2号議案 令和3年度・収支予算について（定款第4,35条関連事項）

議長は説明者として池田真喜子理事を指名し、池田理事は下記内容の説明を行った。予算については実績を考慮し、計上している。

1. 登録収入について

コロナウイルス感染症の影響でクラブ経営に支障が出ている。登録数は減少を想定している。

2. 全国・国際競技会の開催収入について

オリンピック、世界選手権北九州大会により、2021年は世界新体操クラブ選手権を休止するので0円収入としているが、その代わりに世界選手権へのスポンサー募集活動等を行い、1億9700万の収入を見込んでいる。国内大会は通常開催を予定しているが、ただし参加人数は減少を見込んでいる。

3. 事業収入計について

以上の理由により2億4038万1000円としている。

4. 指導者育成研修会支出について

オンラインセミナーを新たに開催する経費として30万を見込んでいる。

5. 全国・国際競技会の開催支出について

世界選手権では、広告掲載枠買取費用及びスポンサー募集経費等の計上で1億8152万2000円を計上している。国内大会については体育館での通常開催した場合の費用を計上している。

6. 事業費支出・管理費について

事業経費は2億2979万9000円。管理費は事務所転居等行い経費削減に努めて、1431万8000円を計上し、事業活動支出の計は2億3729万7000円を計上。

7. その他費用、合計額について

令和2年度に新型コロナウイルス感染症特別融資を受け、4000万の借り入れをおこなった。その返済額として、578万4000円を計上

以上、2億4038万1000円を年度支出とし、収支差額0円としている。

以上の説明の後、議長は質疑、報告等を求めたが発言は無かった。

以上の後、第2号議案「令和3年度収支予算」について原案のとおり全会一致で可決承認

認された。

第3号議案「その他」について

議長は議場にその他議案の提出を諮ったが無かった。

この議事録が正確であることを証するため、出席した監事及び指名議事録署名人は次に記名押印する。

令和3年3月15日

公益社団法人 日本新体操連盟 令和2年度第2回総会

議事録署名人（監事） 小 島 浩二郎

議事録署名人（指名） 熊 谷 正 儀

議事録署名人（指名） 崇 島 慎 一